

経管栄養シミュレータ

型番	コードNo
MW8	11386-000
モデル本体	1 体
支持台(30° 設定)	1 式
排液用ホース	1 本
漏斗	1 点
ディスポカップ	1 点
トレーニングモデル用潤滑剤	1 点
経管栄養ルートモデル	1 点
経管栄養胸部シート	1 点
専用バッグ	1 点
栓	1 点
取扱説明書	



本 体	成人男性胴体部モデル
大 き さ	約 W65×D37×H23cm
重 量	4.4kg
材 質	軟質特殊樹脂製

実習用推奨器具 ■ 経管栄養カテーテル 14Fr.

交換
部品



11384-030 経管栄養シミュレータ用マスク(皮膚)
11229-050 トレーニングモデル用潤滑剤



関連
製品

DVD 映像で理解する経管栄養の技術

12972-990 ￥31,900 (税別￥29,000)

看護師教育はもとより介護職の研修にも活用できるよう構成。栄養療法の基礎知識から経管栄養法、胃瘻栄養法の実際の手順までを解説しています。



監修：元北野病院看護部教育研修室 岸あゆみ、城山敏江
北野病院看護部教育研修室 日高朋美
指導：北野病院看護部 瀬藤真理江、蓮井謙之

- 1) 経管栄養の基礎知識
- 2) 経鼻栄養法手順とポイント
- 3) 胃瘻栄養法手順とポイント

関連
製品

経管栄養シミュレータ 器具セット

MY-3C 12022-310

経管栄養シミュレータを使用した実習に必要な物品をセットしました。

構成

- | | | | |
|---------------|-----|-----------------|------|
| ① 経鼻栄養カテーテル | 1 点 | ④ カテーテルチップ型シリンジ | 1 点 |
| ② 栄養セット | 1 点 | ⑤ 固定用テープ | 1 点 |
| ③ 胃ろう交換用カテーテル | 1 点 | ⑥ 栄養剤 | 2 種類 |

※ 管理医療機器 (クラスII)



経管栄養ポンプ&注入セット III

MY-3E 12022-300-21

操作性に優れ、簡単に経管栄養注入セットの操作や流量設定ができる在宅向けのセットです。

- 構成
- ① 経管栄養ポンプ
 - ② ポンプ用経管栄養注入セット (25 本入り)



- 製品は絶えず改良を続けておりますので、仕様・外観など予告なく変更になる場合がございます。予めご了承ください。
- このパンフレットに掲載の文章・情報・写真等については、許可なく無断転載・転用・コピーなどは固くお断りいたします。

2025.03

取扱店

製造元

KYOTO KAGAKU URL <https://www.kyotokagaku.com/jp/>
e-mail rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp

京都本社・工場
〒612-8388 京都市伏見区北横小屋町15番地
TEL.075-605-2510 (直通) FAX.075-605-2519

東京支店
〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目26番6号
NREG本郷三丁目ビル2階
TEL.03-3817-8071 (直通) FAX.03-3817-8075

KYOTO KAGAKU

経管栄養シミュレータ (経鼻・経口・胃ろう)

付属副教材：経管栄養ルートモデル

カテーテル挿入から栄養剤の注入まで
経管栄養法の手順を総合的にトレーニングできます



※介護職員によるたん吸引等の試行事業準拠品



実習項目

経鼻・経口経管カテーテル挿入
カテーテルの胃までの到達確認
栄養剤の注入
胃ろう装着患者のケア
経管栄養ルート解剖学的確認
(経管栄養ルートモデル)

特長

□ 介護職員の研修に **Point**

介護職員による、経鼻・経口・胃ろうからの経管栄養手技の教育・研修にご利用いただけるモデルです。

□ 栄養カテーテルの挿入実習のほか実際に栄養剤の注入も可能

経鼻・経口からの栄養カテーテル挿入や胃ろうカテーテルを装着した患者さんへのケアの実習が可能で、実際に栄養剤を注入することもできます。

□ カテーテル位置の確認が聴診および目視で可能

胃へのカテーテル到達を気泡音の聴取により確認できます。また、解剖学的に正確な内部構造を再現し、本体の透明部分では経鼻・経口からのカテーテルルートや位置の確認を可能にしました。

□ 解剖学的理解に

付属の経管栄養ルートモデルと経管栄養胸部シートを併用することで、解剖学的理解を深めることができます。

実習内容

Point

半座位の姿勢で臨場感ある実習が可能です。

ベッドサイドでの患者さんを想定した一連のトレーニングができます。

カテーテル挿入



半座位の姿勢を設定して、経鼻・経口からの栄養カテーテル挿入手技が実習できます。

カテーテル到達確認



カテーテル挿入後、聴診器を腹部に当て空気を注入し気泡音を聴取することで、カテーテルが胃内にあることを確認できます。

胃ろう装着患者のケア



胃ろうカテーテルを装着した患者さんへのケア実習が可能です。(胃ろう部からも気泡音を確認できます)

栄養剤の注入



経鼻・経口・胃ろうから栄養剤が注入できます。(胃の容量は約300mL)

活用方法

Point

経管栄養ルートモデルとの併用

付属の「経管栄養ルートモデル」との併用で学習の幅が広がります。
口鼻腔内からのチューブ・気管切開チューブ・胃ろうチューブの挿入が可能で、ルートの確認が行えます。

経管栄養胸部シート

肋骨や肺、心臓、気管などの位置が確認でき、実習前の事前学習に最適です。



経鼻・経口チューブの挿入 気管切開チューブの装着 胃ろうカテーテルの装着

